

名古屋開府400年祭・通年事業「企業・市民・NPO コラボ400」

『企業・市民・NPO 協働フォーラム』開催!!

7/16 (金)

フォーラムに参加して協働相手を探してみませんか!!

ブース出展&アイデアプレゼンのエントリー

企業	
1 フクダ電子中部販売㈱	7 東海ゴム工業㈱
2 ㈱安震	8 ㈱デンソー
3 富士ゼロックス㈱/富士ゼロックス愛知㈱	9 三井物産㈱中部支社
4 日本政策金融公庫	10 ㈱にんじん
5 名古屋支店国民生活事業	11 (有)アースマインド
6 ㈱リンガフランクサービス	12 ㈱ノムス
7 中部電力㈱	13 (有)ウォーターベル
	14 中日信用金庫

NPO (NPO法人・任意団体含む)	
1 T工房	12 NPO愛知ネット
2 四つ葉親の会	13 みえNPOセンター
3 相互教育ネットワーク・誰でもヒーロー	14 こもれびの会
4 ぴあサポートわかば会	15 健寿会
5 メイド・イン・ジャパン・プロジェクト	16 宇宙船地球号を救う会
6 大ナゴヤ・ユニバーシティ・ネットワーク(大ナゴヤ大学)	17 アジア日本相互交流センター
7 ナイスデイ	18 ドリーム
8 ボラみみより情報局	19 東海自然学園
9 こころとまなびどっとこむ	20 環境改善技術推進機構
10 ライフコンシェルジュ	21 愛知県青年会館
11 ゆうき救命の会	22 日中経技環協会
	23 物々交換局
	24 まみむめもクラブ



「企業と市民・NPOがコラボできる社会をつくらう!」をスローガンに昨年度、企業やNPO向けに協働講座を開催してきた「コラボ400」。その集大成としていよいよ協働のマッチングを目指し『企業・市民・NPO 協働フォーラム』を開催します。

企業とNPOからの協働アイデアプレゼンやブースでの活動紹介、マッチング相談、パートナーシップ大賞入賞の協働事例についてお話いただく基調講演など、盛りだくさんの内容です。

協働相手をお探しの企業、NPOの方ももちろん、企業CSRに興味のある方、協働について知りたい方など、みなさんのご来場をお待ちしています。(山崎)

日時: 7月16日(金) 12:00~18:00

場所: 名古屋国際会議場4Fレセプションホール

基調講演: 積水ハウス㈱環境推進部 部長 佐々木正顕氏

「本業を活かしてNPOとコラボする

~『5本の樹』と生物多様性

企業とNPOによる「協働アイデア」のプレゼンテーション  
マッチング相談・ブース展示 など

# PSC PICK UP! ピックアップ

9月開講

名古屋市社会福祉協議会委託事業

## 「人づくり応援マンパワーサポート事業」 受講生募集!

顔の見える関係の中で、人と人とのつながりを大切に、お互いに助けたり、助けられたりする関係をつくっていく福祉のまちづくり。地域の助け合い・支え合いの担い手を養成する講座を開催致します。

本年度は、地域福祉の現場見学や助け合い・支え合い事業のいろいろを学び、仲間づくりをする<初級編>と、活動の立ち上げを基本から学び、事業プランを作成する<ステップアップ編>の2コースを用意しました。「関心はあるが自信がない」「いつか始めるのために準備しておきたい」「経験やネットワークを活かしたい」という方も大歓迎。あなた自身が住み慣れた地域で安心して暮らしていくためにも、第一歩を踏み出しませんか。(下平)

募集は7月中旬より開始予定(各編定員20名)

お気軽にお問い合わせください。

(お問い合わせ先: PSC/052-762-0401)

### 事務局だより

総会も無事終わり、本年度の事業が本格的に動き出しました。PSCの事務局スタッフは梅雨空にも負けず慌ただしい毎日を送っています。本面でも紹介していますが、7月16日には「企業・市民・NPO協働フォーラム」を開催します。企業とNPOからどんな協働事業が飛び出すか、アイデアプレゼンが楽しみです。ぜひ、みなさまもご参加ください。(山崎)

本年度も継続して受託!

## 協働事業模擬仕分け(役割分担) モデル市町ワークショップ事業

(愛知県社会活動推進課)

高まる熱気の中で実施し、「わが市町でも協働事業仕分けを検討すべし」とのアンケート回答を参加者の80%から得た昨年度の「協働事業模擬仕分け」事業。その余韻を追い風とし、今年度も基本的には同じ趣旨で企画案を提出、さらに審査員に対する説明会を経て受託に至りました。いわば昨年度事業の続編とはいうものの、新しい真の協働推進に至る道筋をより具体的に示すとともに、協働担当窓口以外の行政職員の参加拡大を実現することで、さらに一歩前進した取り組みにしたいと考えています。現時点ではまだ日時・会場とも未定ですが、決定次第ご案内を差し上げますので、またよろしくご参加のほどお願いします。(村田)

### PSC インターン生紹介

はじめまして。損保ジャパンCSOラーニング制度でインターン生として6月からお世話になっている吉川昂佑です。名古屋国立大学公共政策学科4年生です。地域経済の振興・地域資源を活用した中小企業の事業の在り方・NPOやボランティアといった諸活動等、今日重要と考えられている問題に関心があり、勉強しながらお手伝いさせていただけることになりました。特に、営利企業とNPOの協働等、異質な組織同士の関わりを、どちらの立場からもしっかりと理解できたと思います。

さまざまな方とご縁をいただき、これからの世の中に主体的に貢献し、成長できるように頑張ります。よろしくお願ひします。

(吉川)



# PSC Report

パートナーシップ・サポートセンター Vol.72

発行 特定非営利活動法人  
パートナーシップ・サポートセンター(PSC)  
〒464-0067 名古屋千種区池下1丁目11番21号  
ファーストビル4F  
TEL (052) 762-0401 FAX (052) 762-0407  
E-Mail info@psc.or.jp URL http://www.psc.or.jp  
発行人・岸田真代

## 「社会的事業者育成科」(中央職業能力開発協会委託事業)

~ スタートから2ヵ月、基礎固めから次のステップへ ~

地域社会に役立つ仕事をする人材を育てることを目的とした、基金訓練「社会的事業者育成科(6ヵ月コース)」。5月6日、少し緊張した雰囲気の中、年齢や経歴などさまざまな個性豊かな受講生25名を迎え、講座がスタートしました。

5月~6月は、「社会的事業者とは?」「NPOとは?」という基本的な理解を促すための講義、20団体以上のNPOの活動紹介をする「事例研究」、ワード・エクセルなど基礎的なパソコンスキルを身につけるための「パソコン研修」を組み合わせた。社会的事業者分野での起業・就労に向けた土台づくりをしています。

回を重ねるごとにワークショップでは議論が盛り上がるようになり、「人によって意見が全く違うことが新鮮だった」「さまざまな視点を持つことができた」という声が多く挙がっています。また、講座が進むにつれ受講生同士の一体感も深まってきました。

6月末からいよいよNPOなどでのインターン研修が始まります。協力・指導して下さる講師の方やNPO団体の方に感謝しつつ、前半の講義で得た知識が確実に定着するように、講座運営を進めていきたいと思っています!(松橋)



「社会的事業者とは?」

### Partnership Award ~7/31

新しいしくみで始まりました!

## 第7回パートナーシップ大賞 NPOと企業の協働事業を募集しています!



パートナーシップ大賞は、NPOと企業との協働事業の中で、特に社会にインパクトを与え、独創的で特色のある事業を表彰することにより、「NPOと企業のパートナーシップ」を推進することを目的とし、2002年に創設しました。PSCが最も力を入れている事業の一つでもあり今年で7回目となります。

第6回までの本事業には、さまざまな分野で活躍する団体・企業からの協働事業が、全国32都道府県から146事例(185団体・352企業)集まり、社会的にもますます注目度が高まってきました。

本年度は、全国の支援センターと大学等の研究機関のご協力を得て、さらに充実した体制で開催することになりました。全国のみならずからのご応募をお待ちしています!(水野)

- ・募集期間: 6月1日(火)~7月31日(土)
- ・募集要項・応募用紙は、PSCのWebサイトからダウンロードしていただけます
- ・最終審査&表彰式: 11月27日(土)
- ・お問い合わせ: 第7回パートナーシップ大賞募集係

始まりました!

(愛知県)

## 「NPOと企業の協働に関する検討会議」

2001年に私たちパートナーシップ・サポートセンター(PSC)が企画実施した「企業とNPOのマッチング意向調査」(愛知県委託事業)から9年。ようやく愛知県(社会活動推進課)が本格的に「企業とNPOの協働」に取り組むことになり、その第1回会議が6月2日(水)に開かれました。

県が打ち出した「新しい公」の領域充実をはかろうと、各セクターによる協議の場を設置したもので、今年度中に5回の開催を通じ協働促進のための提言をまとめ、県が協働ロードマップの策定をはかる予定となっています。

## “中小企業”及び“事業担当者”を募集します

「ステークホルダー・ダイアログによる中小企業の活力向上」事業(愛知県ふるさと雇用再生特別募金事業)

6月に新たに受託した本事業は、PSCが今強化の対象としているコンサルティング事業に、より本格的に取り組めるという点で大きな意義のある事業と言えます。

この事業では中小企業に対して、それぞれステークホルダー・ダイアログを実施し、それをもとに各社の課題の抽出や進むべき方向を検討し、提言していく事業です。

中小企業の経営者の方にとっては、新たな活路を見出すチャンスになるはずですので、ぜひ手を挙げていただければと思います。またこの事業の担当者となる新規雇用者の雇用が要件となり4名を募集する予定ですので、関心のある方は、ハローワークを通じてぜひご応募を!

お知り合いの方がいらっしゃいましたらぜひご紹介をよろしくお願いいたします。(村田)



## 1 なごや環境大学

### 「企業とNPOの協働による環境活動」～貴重な経験談から、協働を考えるヒントを得る～

なごや環境大学実行委員会主催講座として、5月12日からスタートした「新しい協働アイデアを探そう!～企業とNPOの協働による環境活動～(全5回)」。

PSC岸田代表による協働基礎講座「協働って何?」に続き、傘木宏夫氏(NPO地域づくり工房代表理事)、田村満氏(株高田自動車学校)、岩間誠氏(NPO法人いびがわみずみずエコステーション理事)を長野県・岩手県・岐阜県からお招きし、独自の取り組みを熱く語っていただきました。

受講者アンケートからは「熱意が伝わってきた」「活かせるアイデアの種がたくさんあった」といった声が多数寄せられました。



講師の方のお話  
熱心に耳を傾ける

6月9日の最終回は、これまでの振り返りとワークショップ「協働のアイデアを探そう!」を行い、「環境人材バンク」「園児の遊べる森づくり」など4つの案が出されました。

実践的な協働アイデアとなるには長い道のりがあるものの、受講生それぞれが協働を考えるヒントを得たように思います。場所池下ピアザにて、参加者延べ89名(全5回)。

4つのアイデアが出ました



の昨年度の報告をクライアントに。そこで、これまで別の人に担当してもらっていた経営会議の担当を私に「やれ」とのお達し。仕事がさらに増えることに・・・いいのか悪いのか!5/27(木)には昨年度の事業で好評だった「協働事業模擬仕分け」のステップアップ事業の受託が決定。5/29(土)のPSC定時総会にかろうじて間に合った。

6月に入るとまたまた大型(?)の事業の受託が決定。中小企業のコンサルティングに本格的に関わることになった(1面参照)。6/5(土)にはあいち未来塾2期生のグループミーティングに参加して、直面している課題に新しい視点を提示。6/10(木)は中部電力環境懇談会。直前に観た原発問題をとり上げた映画の話題を提起。翌6/11(金)は東京で開催のSR(社会的責任)円卓会議にオブザーバー参加。6/13(日)にはあいち未来塾1期生の入塾式(滋賀県大津市)に出席。6/14(月)、6/20(日)～21(月)は、またまた保養所。6/16(水)はPSC会員が主宰のサロンで講演。6/17(木)はいよいよ協働フォーラム開催が1ヵ月後に迫ったコラボ400の運営委員会。NPOと企業の協働を名古屋が支援する時代に、ようやくやってきたのだ。

(2010.6.23 岸田真代) パートナーシップ大賞事前研修・運営委員会



- 5/6(木) 社会的事業者育成科入校式、愛知労働局訪問
- 5/7(金) 男女共同参画基本計画策定公聴会(参加)
- 5/10(月) なごや環境大学総会
- 5/12(水) なごや環境大学講座(第1回)①
- 5/13(木) PSC会計監査、あいち未来塾2期生相談、コラボ400会計監査
- 5/15(土) P賞協力大学・NPO事前研修・運営委員会
- 5/16(日) 愛知県社会活動推進課・協働事業提案説明会、東北大学シンポジウム
- 5/17(月) 保養所月例ミーティング、コラボ400・協働フォーラムアイデア&ブース出展募集開始、損保ジャパンCSOラーニング制度面接
- 5/18(火) 第1回PSC理事会、愛知県キャリアアップ研修事業ヒアリング
- 5/19(水) 愛知県労働福祉課事業提案プレゼンテーション、なごや環境大学講座(第2回)① ウィルあいち運営会議
- 5/20(木) カフェ・アイリス運営会議、シニアボランティア会議、名古屋市来所
- 5/24(月) 保養所研修、保養所報告(1)
- 5/25(火) 愛知県社会活動推進課事業提案説明会、保養所報告(2)
- 5/26(水) コラボ400・第7回運営委員会、なごや環境大学講座(第3回)① 愛知県緊急雇用創出事業基金事業説明会
- 5/27(木) あいち未来塾2期生グループ活動相談
- 5/28(金) 名古屋市交通問題調査会、ウィズ名古屋・井田氏来所
- 5/29(土) 第2回PSC理事会、PSC定時総会②③
- 6/1(火) P賞・事業募集開始、保養所報告(3)、中部経済産業局訪問
- 6/2(水) 愛知県NPOと企業の協働検討会議、なごや環境大学講座(第4回)① 名古屋社会福祉協議会・事業打ち合わせ
- 6/3(木) NPO法人会計基準「最終案」学習会in東海
- 6/4(金) 富士ゼロックス来所
- 6/5(土) あいち未来塾2期生グループミーティング(旧・チームえんむす)
- 6/8(火) マックス・ヴァルト研究所来所
- 6/9(水) 日本政策金融公庫名古屋支店来所、なごや環境大学講座(最終・第5回)①
- 6/10(木) 中部電力環境懇談会、愛知県地域産業課来所、なごや環境大学事務局来所
- 6/11(金) SR円卓会議運営委員会(参加)
- 6/13(日) おうみ未来塾(大津)11期生入塾式
- 6/14(月) 保養所月例ミーティング、東海市まちづくり推進事業一次審査
- 6/15(火) コラボ400・協働フォーラムアイデア&出展募集締切
- 6/16(水) 安田氏サロン(講師)
- 6/17(木) コラボ400・第8回運営委員会、カフェ・アイリス運営会議、損保ジャパン来所
- 6/20(日) 保養所研修(～21日)
- 6/21(月) コラボ400・協働フォーラム会場打ち合わせ
- 6/23(水) ウィルあいち運営会議
- 6/24(木) 愛知県実務者会議
- 6/25(金) 三井物産来所
- 6/26(土) 東海市まちづくり推進事業二次審査
- 6/30(水) コラボ400・協働フォーラム出展者説明会、名古屋交通問題調査会第3専門部会

## PSC代表岸田の“東へ西へ”(2010年5月6月)

私の5月は連休明けから始まった。というのは、4月後半から5月上旬にかけて、欠方ぶりの長期休暇をいただき、上海の娘のところに出かけていたのだ。とはいえ、年度初めのPSCのことが気にならないわけではなく、慣れないMacと格闘しながらのメールのやり取りや、ついには携帯の国際通話で進行状況を確認するという始末。その間に今年度最大の事業(?)社会的事業者育成科が5/6(木)に入校式を迎え、無事スタッフが乗り切ってくれた。帰国翌日にはその講師をし、午後にはなごや環境大学総会(5/10)へ。5/12(水)にはなごや環境大学講座も始まった。これは、5回シリーズで「パートナーシップ大賞」の環境分野における入賞者を招聘しての「企業とNPOの協働」推進のための講座である。

5/15(土)には、その「第7回パートナーシップ大賞」実現に向けて、協力大学・NPOに対する事前研修と運営委員会を開催。新たな「パートナーシップ大賞」の歴史の1ページを刻んだ。5/16(日)には、e-ラーニングの非常勤講師を務めている東北大学のシンポジウムに参加。とんぼ返りで翌5/17(月)は保養所月例ミーティングに伊良湖へ。5/18(火)は午前企画プレゼンを行い、夕方はPSCの今年度初の理事会。5/24(月)はまたまた保養所研修。翌5/25(火)はその保養所

## 2 PSC定時総会

### NPOの存在意義を再確認

5月29日(土)13:30より、2010年度PSC定時総会を開催しました(会場 ウィルあいちセミナールーム6)。

会員95名(出席33名、委任状62名)が参加。司会に加藤歌子理事、議長は高田正人理事により、2009年度の事業報告および決算報告、2010年度事業計画(案)および予算(案)、役員改選について審議が行われ、いずれも承認いただきました。

その後、PSC理事堀越哲美氏の講演(要旨は別項に記載)と懇親会を行いました。社会におけるNPOの存在感の高まりとともに、企業、行政とのパートナーシップが社会のしくみとして確立されることに期待が寄せられる中で、懇親会でも協働について



懇親会では会話がはずみ、ビールも一気に...

親会でも協働について話さる場面があちこちで見られました。(下平)

## 2010年度 主な事業決定

### 1. 「パートナーシップ大賞」事業

- 1) 第7回パートナーシップ大賞  
パートナーシップ大賞運営委員会の開催、運営体制の整備、資金調達、他
- 2) 事例集の出版(第6回パートナーシップ大賞事例集)  
出版日程: 2010年6月末予定

### 2. コラボレーション事業

- 1) 企業・市民・NPO コラボ400
- 2) あいち未来塾 地域プロデューサー形成事業
- 3) 第5回企業&NPO協働アイデアコンテスト
- 4) マンパワーサポート事業
- 5) 協働事業仕分け(役割分担)モデル市町ワークショップ
- 6) なごや環境大学講座

### 3. コーディネート事業

- 1) なごや環境大学
- 2) 「新春交流会」の開催

### 4. コンサルティング事業

- 1) 保養所コンサルティング(愛知県都市職員共済組合)
- 2) 三井住友海上 NPO喫茶「カフェ・アイリス」支援
- 3) NPO会員向け学習会・相談会
- 4) NPO・企業・行政各種相談等

## 3 講演会

### 「環境の視点からの名古屋のまちづくり」～産業界・市民との協働へ向けて～

5月29日総会後に開催した講演会。講師は、PSC理事であり名古屋工業大学大学院の教授でもある堀越哲美氏。冒頭では「ヒートアイランド」について丁寧に解説していただき、名古屋市の気温や風向風力分布図などを交えながら市内の気候状況をご説明いただきました。

気温測定では、同時多点観測でより正確な値を得るために、市民と行政、大学が協働して測定。時間と空間を一緒に決めることができ、「道具(測定器)を同時に多く使用できない」という課題を解消できたそうです。

続いて、都市の中の風や緑の効果、そのネットワークの効果について考えました。大規模な緑地や公園だけでなく、小規模な緑地もクールスポットになっているそうです。

最後に、まちづくりのデザインをしていく上での地元住民との対話の重要性を大学として「中間支援組織」としての役割を果たせば、と想いを語っていただきました。(松橋)



### 5. 教育啓発事業

- 1) 社会的事業者育成科
- 2) (株)デンソーユニティサービス  
「ビジネスマナー&マインド研修」
- 3) その他講師派遣等

### 6. 調査研究事業

- 1) 新規調査事業の開拓を予定

### 7. 情報発信事業

- 1) 「PSC Report」の発行(奇数月1日発行)
- 2) ホームページの運営&メーリングリストの活用
- 3) 各種報告書・ポスター・リーフレット等の発行

### 8. 提言活動

- 1) 行政各種委員としての提言活動
- 2) ウィルあいち(指定管理者の一員として)
- 3) 各団体との連携  
日本NPO学会(理事)、社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク、他

## 2010年度役員紹介

理事	市川 博美 (グローバル教育センター代表)
岩原 明彦 ((株)デンソー経営企画部CSR推進室長)	加藤 歌子 (税理士)
河井 孝仁 (東海大学文学部広報メディア学科教授)	川上 里美 ((N)福祉サポートセンターさわやか愛知理事長)
岸田 真代 ((N)パートナーシップ・サポートセンター代表理事)	木村 敏正 ((株)ジェー・シー・エム代表取締役)
黒田 潔 (三井住友海上火災保険(株)中部総務部長)	小林 宏之 ((財)中部産業・地域活性化センター専務理事)
高田 正人 (トヨタ自動車(株)総合企画部CSR室室長)	林 隆春 ((株)アバンセコーポレーション代表取締役)
堀越 哲美 (名古屋工業大学大学院教授)	山口 健 (日本労働組合総連合会愛知県連合会副事務局長)
監事	面高 俊文 ((株)デンソーユニティサービス顧問)
柴山 忠範 (愛知県経営者協会専務理事兼事務局長) 敬称略・五十音順	

## 新理事着任挨拶

黒田 潔 (三井住友海上火災保険(株)中部総務部長)

前任の阿部に替わり理事に就任させていただきました。CSRについて、企業として何が出来るか等、皆さまと一緒に勉強させていただき、微力ながらPSCの活動にもお役に立てればと思います。弊社ビル1FのNPO喫茶「カフェ・アイリス」にも、是非お立ち寄り下さい。

